

---

---

## 令和元年度第3回 日進市地域公共交通会議 資料

---

---

### 【報告事項】

- (1) 平成31年4月以降の運行実績について …… P 1
- (2) 令和元年度地域公共交通確保維持改善事業に係る  
自己評価（幹線系統） …… P 5

### 【議題】

- 令和元年度地域公共交通確保維持改善事業に係る自己評価 …… P 6  
(フィーダー系統) 別紙 1

令和2年1月21日

# 報告事項(1) 平成31年4月以降の運行実績について

## 赤池線(南コース)

月	利用者数			対30年度		対28年度	
	元年度	30年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)
4	5,326	5,242	6,543	84	102%	-1,217	81%
5	5,495	5,053	6,162	442	109%	-667	89%
6	5,306	5,443	6,934	-137	97%	-1,628	77%
7	5,839	5,820	7,140	19	100%	-1,301	82%
8	5,968	6,184	6,763	-216	97%	-795	88%
9	6,030	5,463	6,936	567	110%	-906	87%
10	5,709	5,706	6,863	3	100%	-1,154	83%
11	5,473	5,540	6,228	-67	99%	-755	88%
12	5,478	5,226	6,183	252	105%	-705	89%
計	50,624	49,677	59,752	947	101.9%	-9,128	84.7%

## 米野木線(東南コース)

月	利用者数			対30年度		対28年度	
	元年度	30年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)
4	2,302	2,197	4,917	105	105%	-2,615	47%
5	2,316	2,228	4,901	88	104%	-2,585	47%
6	2,340	2,268	5,117	72	103%	-2,777	46%
7	2,634	2,379	5,429	255	111%	-2,795	49%
8	2,482	2,390	5,508	92	104%	-3,026	45%
9	2,706	2,349	5,050	357	115%	-2,344	54%
10	2,388	2,499	5,180	-111	96%	-2,792	46%
11	2,590	2,414	4,899	176	107%	-2,309	53%
12	2,231	2,274	4,845	-43	98%	-2,614	46%
計	21,989	20,998	45,846	991	104.7%	-23,857	48.0%

## 三本木線(東コース)

月	利用者数			対30年度		対28年度	
	元年度	30年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)
4	2,717	2,406	4,919	311	113%	-2,202	55%
5	2,699	2,632	4,786	67	103%	-2,087	56%
6	2,761	2,681	5,064	80	103%	-2,303	55%
7	2,938	2,530	6,164	408	116%	-3,226	48%
8	2,544	2,529	5,582	15	101%	-3,038	46%
9	3,040	2,712	5,416	328	112%	-2,376	56%
10	2,975	2,986	4,786	-11	100%	-1,811	62%
11	2,914	2,804	4,831	110	104%	-1,917	60%
12	2,577	2,443	4,758	134	105%	-2,181	54%
計	25,165	23,723	46,306	1,442	106.1%	-21,141	54.3%

## 梅森線(西コース)

月	利用者数			対30年度		対28年度	
	元年度	30年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)
4	3,707	3,721	5,069	-14	100%	-1,362	73%
5	3,755	3,868	5,016	-113	97%	-1,261	75%
6	3,715	3,908	5,156	-193	95%	-1,441	72%
7	3,981	3,745	5,625	236	106%	-1,644	71%
8	3,759	3,832	5,463	-73	98%	-1,704	69%
9	4,035	3,712	5,826	323	109%	-1,791	69%
10	3,846	4,041	5,320	-195	95%	-1,474	72%
11	3,775	3,720	5,319	55	101%	-1,544	71%
12	3,710	3,524	4,992	186	105%	-1,282	74%
計	34,283	34,071	47,786	212	100.6%	-13,503	71.7%

## 五色園線(北コース)

月	利用者数			対30年度		対28年度	
	元年度	30年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)
4	6,151	5,953	3,886	198	103%	2,265	158%
5	5,989	5,558	3,798	431	108%	2,191	158%
6	5,895	5,584	4,153	311	106%	1,742	142%
7	7,034	6,276	4,207	758	112%	2,827	167%
8	7,186	7,209	4,479	-23	100%	2,707	160%
9	6,006	5,652	3,839	354	106%	2,167	156%
10	5,884	5,976	4,014	-92	98%	1,870	147%
11	5,943	5,960	4,257	-17	100%	1,686	140%
12	6,310	5,643	5,454	667	112%	856	116%
計	56,398	53,811	38,087	2,587	104.8%	18,311	148.1%

## 岩崎線(中コース)

月	利用者数			対30年度		対28年度	
	元年度	30年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)
4	2,608	2,817	4,915	-209	93%	-2,307	53%
5	2,517	2,637	4,790	-120	95%	-2,273	53%
6	2,717	2,772	4,825	-55	98%	-2,108	56%
7	2,802	2,596	4,979	206	108%	-2,177	56%
8	2,521	2,308	4,856	213	109%	-2,335	52%
9	2,872	2,717	4,772	155	106%	-1,900	60%
10	2,495	2,320	4,926	175	108%	-2,431	51%
11	2,678	2,421	4,853	257	111%	-2,175	55%
12	2,641	2,393	4,471	243	110%	-1,830	59%
計	23,851	22,986	43,387	865	103.8%	-19,536	55.0%

## 名鉄バス 日進中央線(くるりんばす 中央線)

月	利用者数			対30年度		対28年度	
	元年度	30年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)
4	10,741	9,492	7,292	1,249	113%	3,449	147%
5	10,482	9,690	6,310	792	108%	4,172	166%
6	10,722	10,211	6,709	511	105%	4,013	160%
7	12,692	11,334	6,754	1,358	112%	5,938	188%
8	9,792	9,587	5,239	205	102%	4,553	187%
9	10,411	10,308	5,875	103	101%	4,536	177%
10	10,424	10,319	6,573	105	101%	3,851	159%
11	9,920	10,040	5,998	-120	99%	3,922	165%
12	10,012	9,685	6,922	327	103%	3,090	145%
計	95,196	90,666	57,672	4,530	105.0%	37,524	165.1%

## 循環線(南西コース)

月	利用者数			対30年度		対28年度	
	元年度	30年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)
4	4,412	4,039	4,917	373	109%	-505	90%
5	4,232	4,382	4,901	-150	97%	-669	86%
6	4,392	4,533	5,117	-141	97%	-725	86%
7	5,304	4,868	5,429	436	109%	-125	98%
8	5,176	4,879	5,508	297	106%	-332	94%
9	5,460	5,318	5,050	142	103%	410	108%
10	4,870	4,430	5,180	440	110%	-310	94%
11	4,973	4,764	4,899	209	104%	74	102%
12	4,331	4,406	4,845	-75	98%	-514	89%
計	43,150	41,619	45,846	1,531	103.7%	-2,696	94.1%

## くるりんばす合計(くるりんばす7コース合計)

月	利用者数			対30年度		対28年度	
	元年度	30年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)
4	27,223	26,375	34,859	848	103%	-7636	78%
5	27,003	26,358	34,092	645	102%	-7089	79%
6	27,126	27,189	36,114	-63	100%	-8988	75%
7	30,532	28,214	38,186	2,318	108%	-7654	80%
8	29,636	29,331	37,128	305	101%	-7492	80%
9	30,149	27,923	36,294	2,226	108%	-6145	83%
10	28,167	27,958	35,551	209	101%	-7384	79%
11	28,346	27,623	34,655	723	103%	-6309	82%
12	27,278	25,914	34,709	1,364	105%	-7431	79%
計	255,460	246,885	321,588	8,575	103.5%	-66,128	79.4%

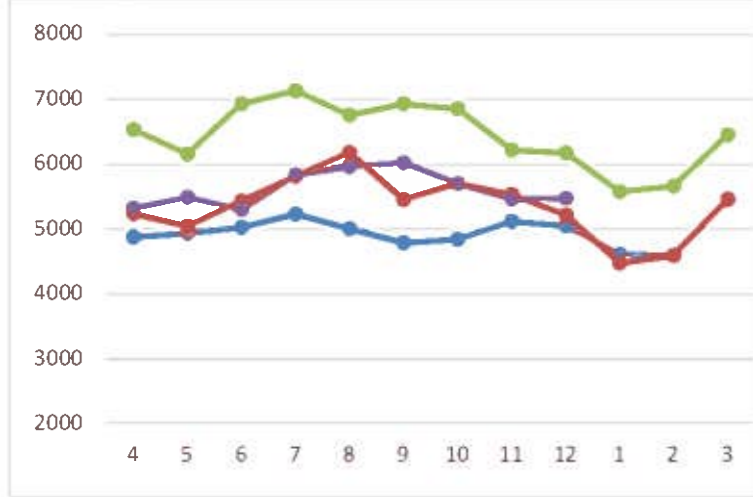
## くるりんばす+名鉄バス日進中央線(くるりんばす8コース)

月	利用者数			対30年度		対28年度	
	元年度	30年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)
4	37,964	35,867	42,151	2,097	106%	-4,187	90%
5	37,485	36,048	40,402	1,437	104%	-2,917	93%
6	37,848	37,400	42,823	448	101%	-4,975	88%
7	43,224	39,548	44,940	3,676	109%	-1,716	96%
8	39,428	38,918	42,367	510	101%	-2,939	93%
9	40,560	38,231	42,169	2,329	106%	-1,609	96%
10	38,591	38,277	42,124	314	101%	-3,533	92%
11	38,266	37,663	40,653	603	102%	-2,387	94%
12	37,290	35,599	41,631	1,691	105%	-4,341	90%
計	350,656	337,551	379,260	13,105	103.9%	-28,604	92.5%

※過去との比較を容易にするため、各年度12月分までのデータを掲載しております

# くるりんばす月毎利用者数

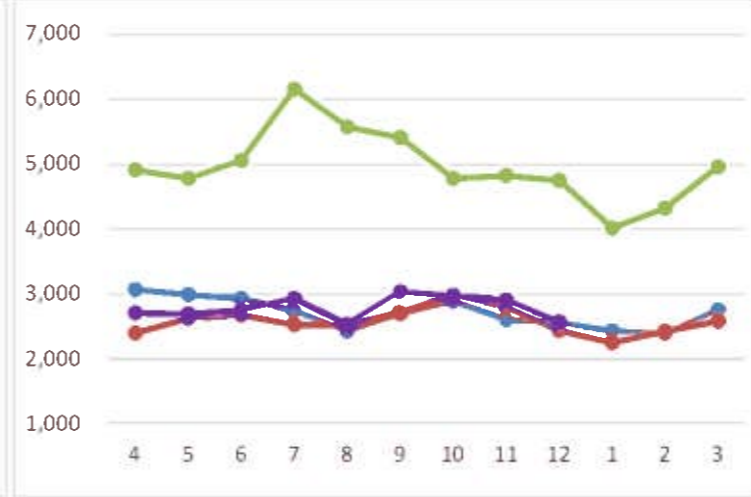
赤池線



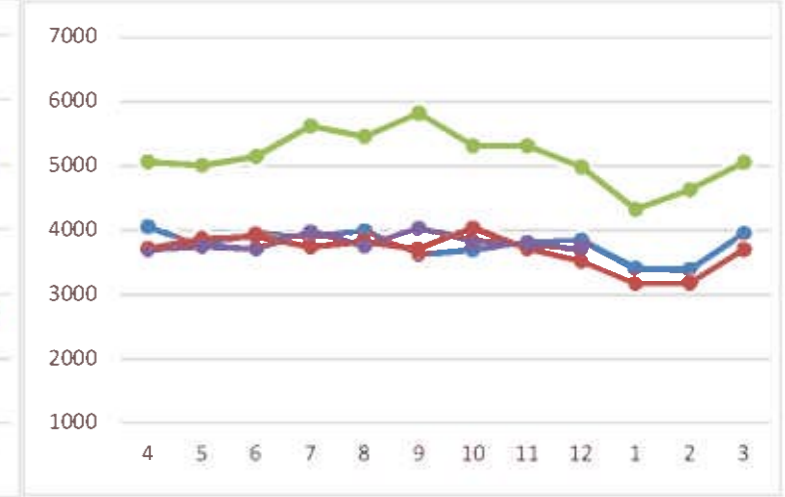
米野木線



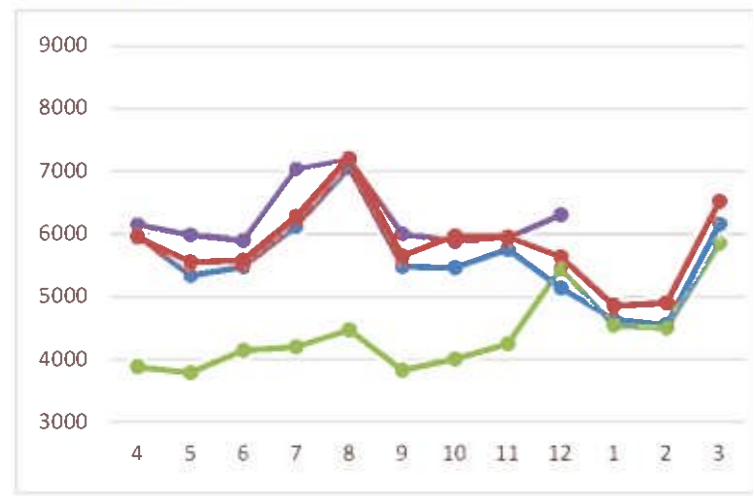
三本木線



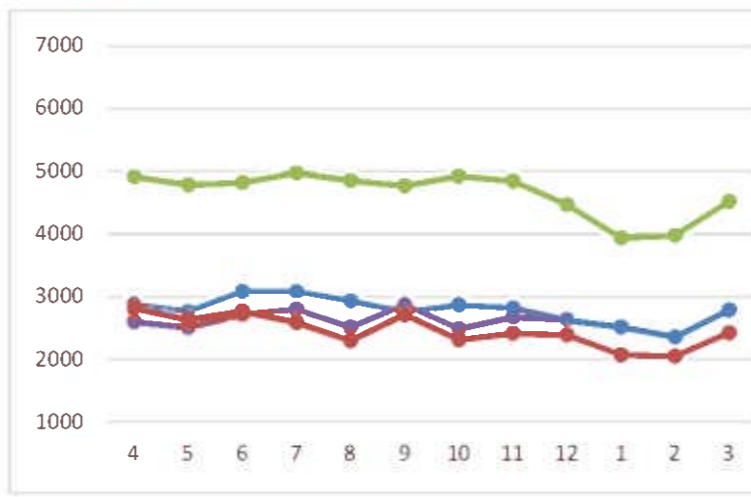
梅森線



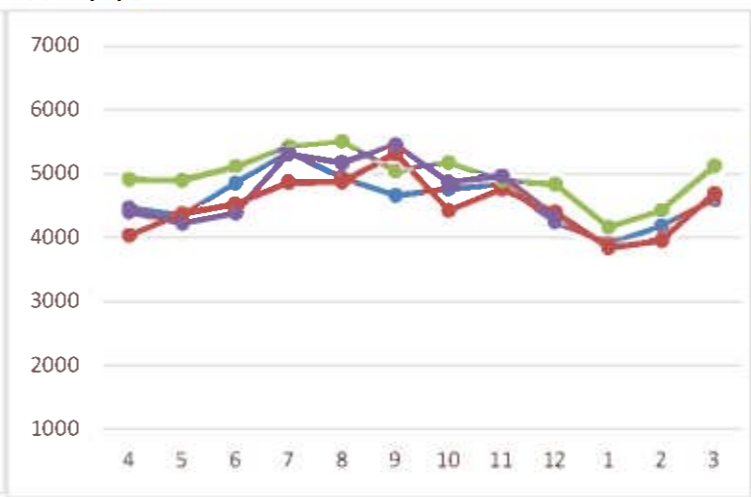
五色園線



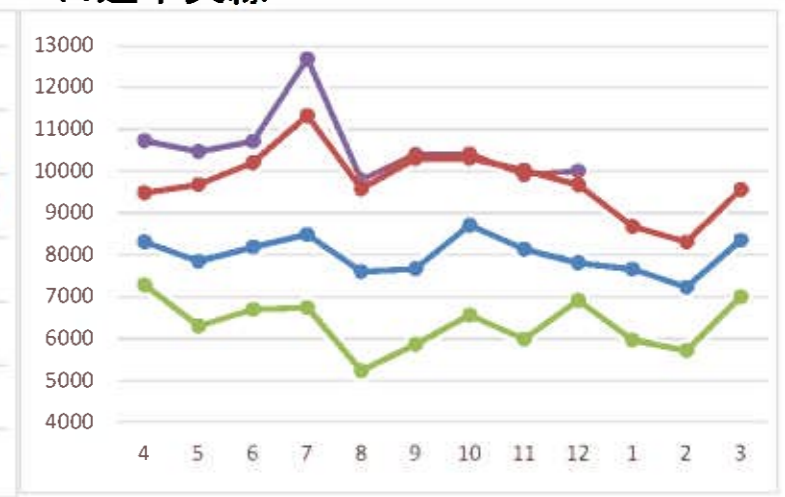
岩崎線



循環線



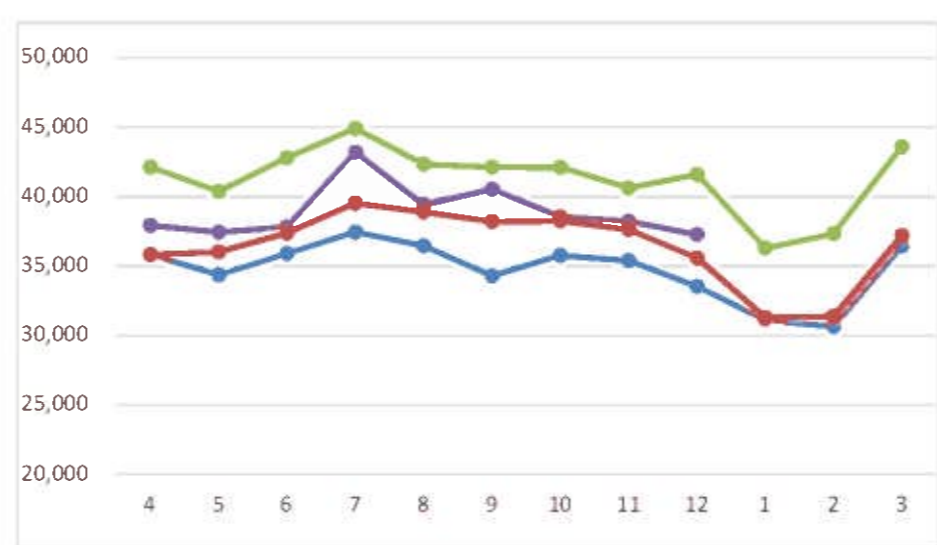
日進中央線



7コース



8コース



人/月

緑	H28年度
青	H29年度
赤	H30年度
紫	元年度 (H31年度)



■R元くるりんばす月別コース別料金収入

(単位:円)

(収入)	赤池	米野木	三本木	梅森	五色園	岩崎	循環	計	各店舗計	合計	運行 日数
4月	302,700	94,500	148,400	208,200	272,000	105,700	151,700	1,283,200	824,200	2,107,400	30
5月	317,600	77,400	147,700	215,000	268,400	99,900	151,400	1,277,400	570,800	1,848,200	31
6月	313,200	82,400	139,400	219,600	264,700	116,700	154,800	1,290,800	603,100	1,893,900	30
7月	350,700	101,900	158,500	242,700	318,300	111,300	200,300	1,483,700	672,100	2,155,800	31
8月	344,600	90,700	162,600	229,100	315,600	91,500	180,200	1,414,300	615,400	2,029,700	31
9月	352,200	116,900	192,200	250,100	297,600	142,500	217,700	1,569,200	736,900	2,306,100	31
10月	315,000	81,500	163,600	210,800	260,200	96,900	182,500	1,310,500	657,400	1,967,900	30
11月	290,400	99,400	137,400	200,500	268,000	94,700	172,500	1,262,900	535,900	1,798,800	31
12月	290,100	82,600	130,800	196,500	261,000	98,900	142,000	1,201,900	533,200	1,735,100	30
1月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30
2月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28
3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28
計	2,876,500	827,300	1,380,600	1,972,500	2,525,800	958,100	1,553,100	12,093,900	5,749,000	17,842,900	361

※『各店舗計』は定期券、回数券の市内全店舗の売上合計

■H30くるりんばす月別コース別料金収入(7コース)

(収入)	赤池	米野木	三本木	梅森	五色園	岩崎	循環	計	各店舗計	合計	運行 日数
4月	283,700	84,600	135,500	236,300	281,900	101,400	130,500	1,253,900	902,900	2,156,800	30
5月	283,300	87,600	146,300	238,600	254,900	99,100	140,400	1,250,200	535,300	1,785,500	31
6月	312,400	77,900	151,300	238,900	251,000	111,600	166,100	1,309,200	525,400	1,834,600	30
7月	350,700	104,200	157,000	241,000	269,000	127,500	184,900	1,434,300	679,100	2,113,400	31
8月	372,100	115,500	177,000	255,700	314,200	103,700	174,900	1,513,100	461,600	1,974,700	31
9月	354,600	119,400	193,800	259,100	276,600	159,800	214,800	1,578,100	518,300	2,096,400	30
10月	295,900	97,800	176,400	251,000	254,500	105,600	164,800	1,346,000	1,351,700	2,697,700	31
11月	310,700	96,800	155,100	220,500	255,700	117,900	169,700	1,326,400	586,200	1,912,600	30
12月	294,000	84,700	153,300	209,500	245,000	115,700	163,900	1,266,100	453,300	1,719,400	30
1月	(236,700)	(69,900)	(132,300)	(174,300)	(191,800)	(82,700)	(125,100)	(1,012,800)	(621,600)	(1,634,400)	28
2月	(256,100)	(70,100)	(132,000)	(186,200)	(222,100)	(82,400)	(129,500)	(1,078,400)	(437,400)	(1,515,800)	28
3月	(312,900)	(86,900)	(150,700)	(214,600)	(268,500)	(100,100)	(165,200)	(1,298,900)	(481,700)	(1,780,600)	31
計(12月まで)	2,857,400	868,500	1,445,700	2,150,600	2,402,800	1,042,300	1,510,000	12,277,300	6,013,800	18,291,100	361

※ H30.10月に市内全域アンケートの特典として500千円分の回数券を購入

R1-H30  
差額  
(11月まで) -448,200

対前年度比 97.2%

1 利用者数の推移

日進中央線を含めた8コースの利用者数については、4月から12月の全ての月で再編後最も多い数値となりました。特に五色園線、日進中央線の利用者数が堅調に増加しております。また、日進中央線を除いたくるりんばす7コースにつきましても、4月から12月の利用者数は、前年度比3.5%増となり、再編後で最も多い数値となりました。

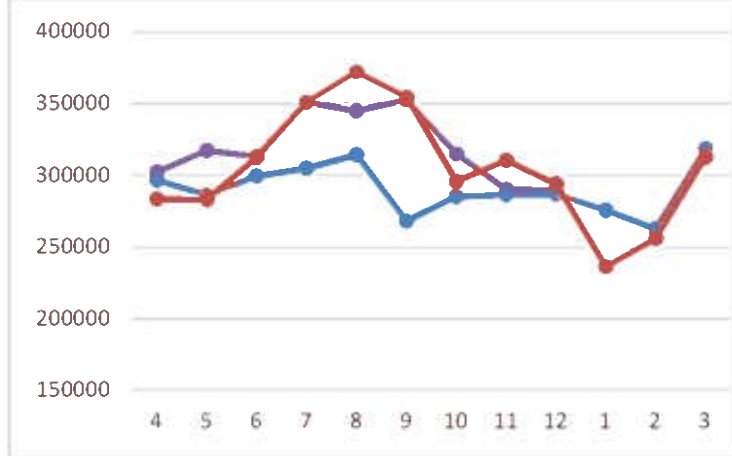
この結果、くるりんばす旧8路線の総利用者数は、平成29年度は再編前比84.1%に落ち込みましたが、平成30年度は同比88.1%、そして令和元年度現状値は同比92.5%となっており、着実な増加・回復が続いております。ただし、岩崎線、米野木線、三本木線は前年同期比で3~6%程の増加となっておりますが、月間利用者数は2千人台となっており、依然低調な数値となっております。

2 車内収入の推移

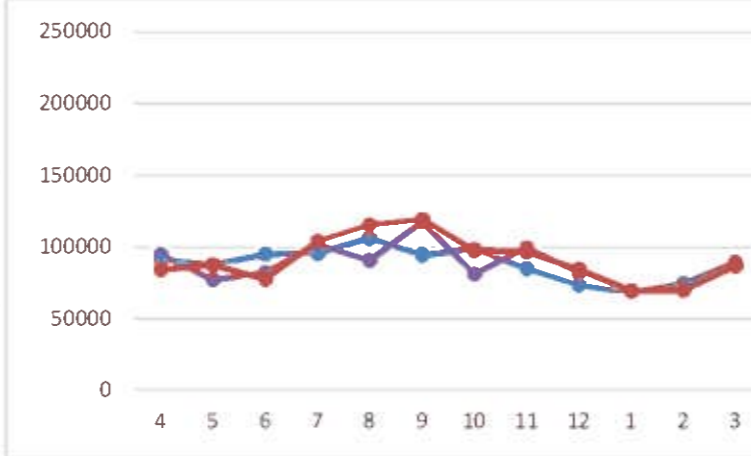
くるりんばすの収入は前年同期比で448千円のマイナスとなっておりますが、昨年度は市内全域アンケートを行った際に、利用お試し券として回数券を特典配布しており、その購入費500千円が差額の要因となっておりますので、実質ベースでは、前年比微増となっております。

# くるりんばす月毎運行収入

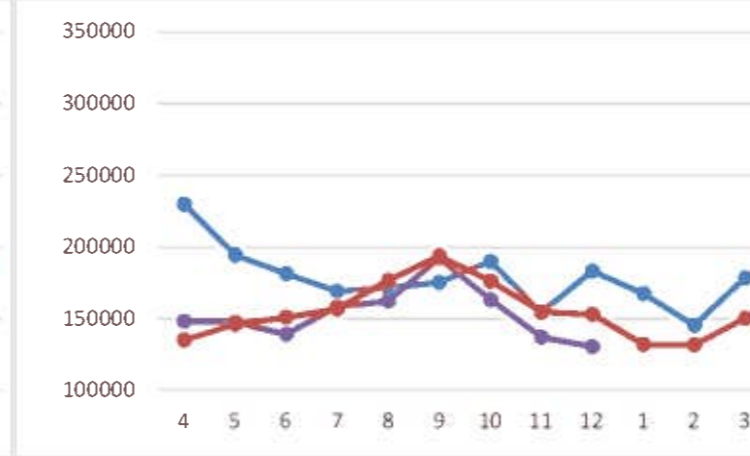
赤池線



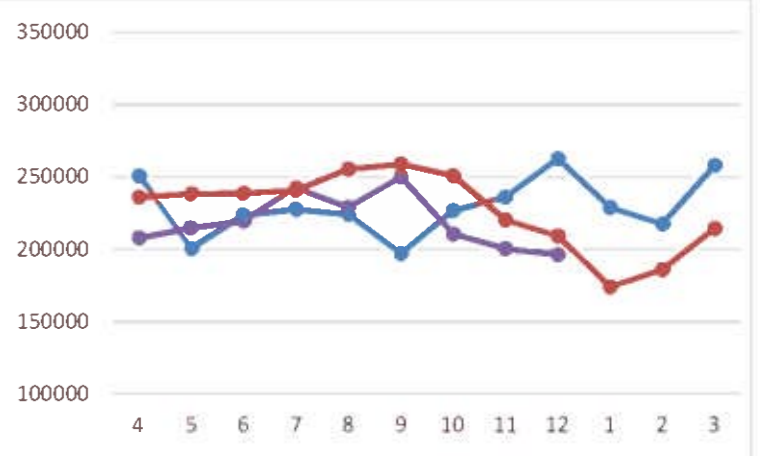
米野木線



三本木線



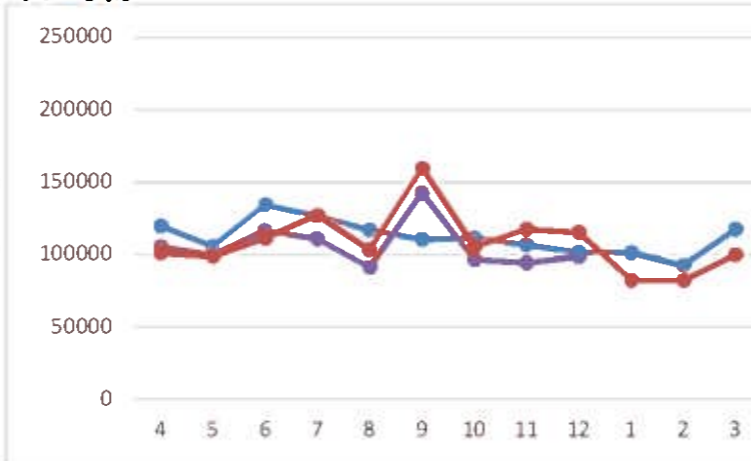
梅森線



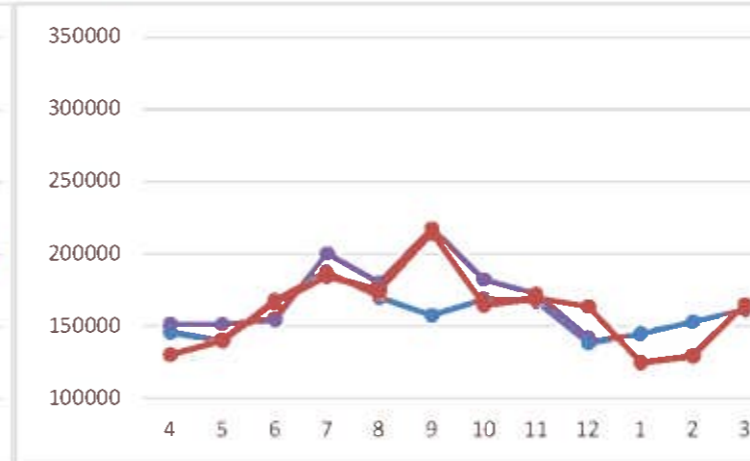
五色園線



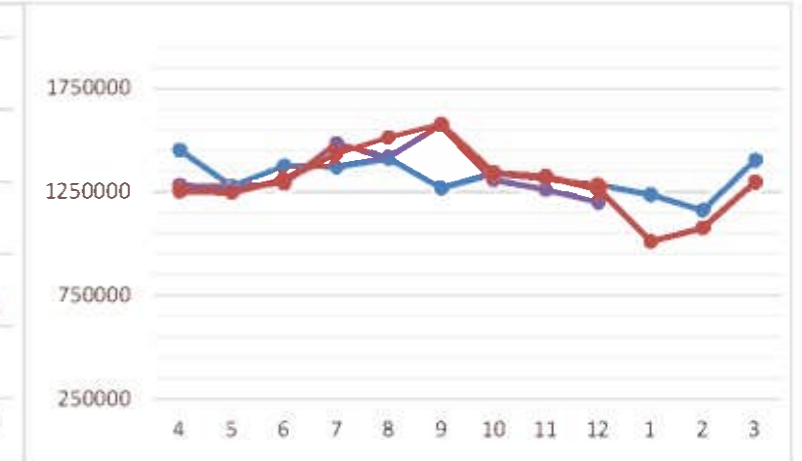
岩崎線



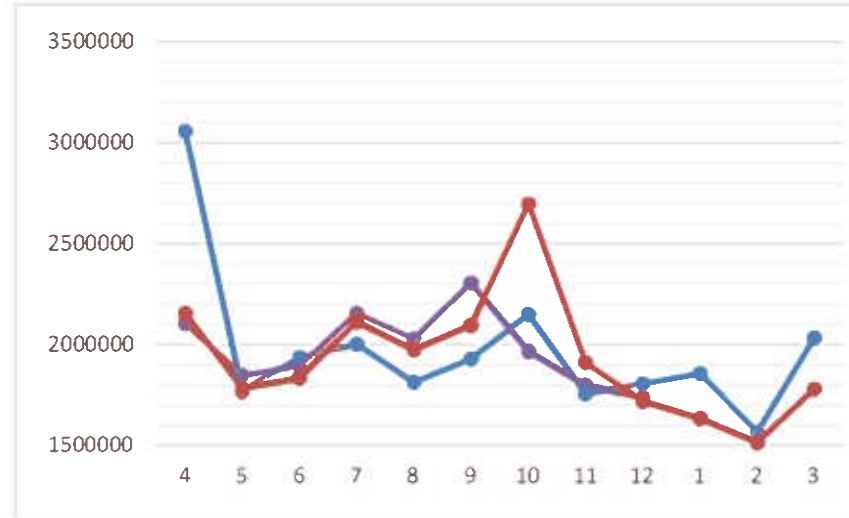
循環線



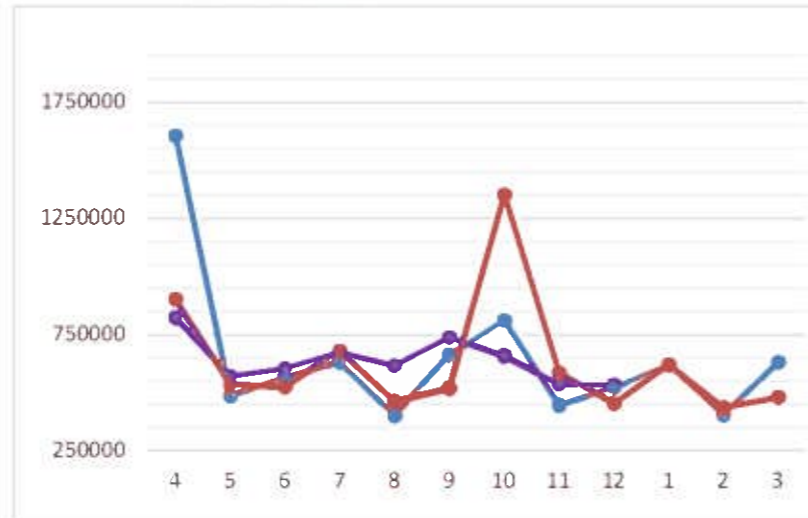
7コース(運賃のみ)



7コース(定期・回数含む)



7コース(定期・回数のみ)



円/月

青	29年度
赤	30年度
紫	元年度(H31年度)



## 報告事項（2） 令和元年度地域公共交通確保維持改善事業に係る自己評価（幹線系統）

愛知県の地域間幹線系統確保維持計画において、確保又は維持が必要な運行系統と位置付けられた路線については、「地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱」に基づき、事業評価を行うこととされています。日進市が運営主体となっている路線としては、くるりんばす梅森線と五色園線が該当しておりますが、他に名鉄バス株式会社が運営主体となっている路線として、日進中央線と星ヶ丘・豊田線が本市に関係する路線として、令和元年度の計画路線に位置付けされております。これらの幹線については、県から国に対し、下記の内容で評価報告を行う予定となっております。

①補助対象事業者等		②事業概要		③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況						⑥複数市町村を跨ぐ系統/幹線系統としての役割	⑦事業の今後の改善点(特記事項を含む)	
						【計画目標指標：利用者数】 A：達成 B：未達成 C：目標の半数にも満たず		輸送量(人)		収支率(%)				
運営主体	運行事業者	系統名	運行区間			R1計画	R1実績	(平均乗車密度)	(運行回数)	H30実績	R1実績			
日進市	名鉄バス(株)	25 くるりんばす(梅森線)	市役所～東名古屋病院～市役所	OD調査のほかフォローアップ調査を実施し、再編効果や目標達成度を把握するとともに課題の抽出を行った。観光需要促進のため、市内出身の有名声優を起用したバス車内放送事業を実施したほか、バス観光マップを作成して利用促進を図った。	A 事業計画どおりの運行回数確保されている	B	55.4	16.6	1.7	9.8	15.8	14.5	市を跨ぐ利用者は全体の5%程度であるが、当該路線は日進市西部と赤池駅を結ぶ路線であり、多数の利用者が鉄道を利用して、市域を超えた移動を支える非常に重要な路線である。また、東名古屋病院への通院利用も推測される。 《地域的・フィーダー的系統》 くるりんばす	運賃の値上げ、土日の減便、総距離程の短縮など、様々な要因が重なった結果、再編前より実績が減少しているため、フォローアップ調査や車内OD調査の結果を精査し、課題の把握、整理を行う。
日進市	名鉄バス(株)	26 くるりんばす(五色園線)	市役所～長久手古戦場駅～市役所 【公有民営方式車両購入費国庫補助金の交付対象】(1台)	OD調査のほかフォローアップ調査を実施し、再編効果や目標達成度を把握するとともに課題の抽出を行った。観光需要促進のため、市内出身の有名声優を起用したバス車内放送事業を実施したほか、バス観光マップを作成して利用促進を図った。老朽化したバスの買い替えを行った。	A 事業計画どおりの運行回数確保されている	A	75.2	22.5	2.3	9.8	14.0	14.2	全体の約3割が市町村間を跨ぐ利用であり、交通結節点である長久手古戦場駅と本市東部を結ぶ非常に重要な路線である。また、バスを乗り継ぐことにより高度医療拠点である愛知医科大学病院へアクセスすることが出来るなど、通勤、通学、買い物の足として幅広く利用されている。 《地域的・フィーダー的系統》 くるりんばす、長久手市N-バス(中央循環線)	フォローアップ調査や車内OD調査の結果を精査し、課題の把握、整理を行い、再編実施計画の認可期間後における部分修正案の策定に取り組む。全線再編となる次期形成計画について、基本方針の検討を進める。沿線の長久手市では、今後、移動ニーズを注視しながら、日進市及び交通事業者と連携し、最適な路線構築化を図る。
名鉄バス(株)	名鉄バス(株)	06 日進中央	赤池駅～長久手古戦場駅	乗換検索サイトへの情報提供、時刻表・バスマップの作成、配布及びバスロケーションシステムのPRなど、沿線市とともに路線の周知・利用促進を継続的に実施していく。沿線の日進市では市内コミュニティバスとともにGTFS化を行った。	A 所定の事業計画通りの運行が実施された。	A	49.5	60.0	4.0	15.0	60.6	58.3	市を跨ぐ利用者は、月平均2,610人で全体の26%を占める。赤池駅と長久手古戦場駅とを結ぶ路線であり、住民の南北方向への移動の軸となっている。交通結節点同士を結ぶ他、コミュニティバスとも接続しており、幹線として最も重要な役割を担う路線である。 《地域的・フィーダー的系統》 くるりんばす(全線)、長久手市N-バス(中央循環線)	沿線商業施設の開発は一巡したため、路線のPRに継続的に取り組むと共に、定時安定運行に努めることにより、信頼性を向上させる必要がある。フォローアップ調査や車内OD調査の結果を精査し、課題の把握、整理を行い、運行事業者と沿線市が情報を共有することで課題解決に努める。
名鉄バス(株)	名鉄バス(株)	07 星ヶ丘・豊田	赤池駅～イオン三好店アイモール前	乗換検索サイトへの情報提供、時刻表・バスマップの作成、バスロケーションシステムを提供、ノンステップバスへの更新等により利用者利便の向上に努めた。市役所窓口や沿線町のコミュニティセンターに時刻表を配架し周知に努めた。	A 所定の事業計画通りの運行が実施された。	B	22.1	19.5	3.0	6.5	38.0	42.3	複数市町を跨ぐ利用者は、月平均2,190人で全体の78%を占め、現金、IC-SFの定期外利用が95.9%であり、東郷町内から、日進市内の赤池駅への利用やみよし市の商業施設への買い物利用が大部分と考えられる。 《地域的・フィーダー的系統》 (東郷町)じゅんかい君(北、南北コース)、(日進市)くるりんばす(赤池線)	赤池駅周辺の大型商業施設の開業のほか、宅地造成の進捗に伴う住宅増加により、移動需要に変化が生じていないか、引き続き検証を行う必要がある。ポケット時刻表、バスマップ、スマートフォン等での時刻検索、バスロケーションシステムを提供するほか、コンテンツフライドによる検索サイトに掲載など、利便性の向上に努める。



# 議題 令和元年度地域公共交通確保維持改善事業に係る自己評価(フィーダー系統)

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名：日進市地域公共交通会議

評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
【補助対象となる事業者名等の名称を記載】	【系統名・航路名・設備名、運行(航)区間、整備内容等を記載(陸上交通に係る確保維持事業において、車両減価償却費等及び公有民営方式車両購入費に係る国庫補助金の交付を受けている場合、離島航路に係る確保維持事業において離島航路構造改革補助(調査検討の経費を除く。)を受けている場合は、その旨記載)】	【事業評価の評価対象期間において、前回の事業評価結果をどのように生活交通確保維持改善計画に反映させた上で事業を実施したかを記載】	A・B・C評価 【計画に基づく事業が適切に実施されたかを記載。計画どおり実施されなかった場合には、理由等記載】	A・B・C評価 【計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、目標ごとに記載。目標・効果が達成できなかった場合には、理由等を分析の上記載】	【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載。改善策は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載。特に、評価結果を生活交通確保維持改善計画にどのように反映させるか(方向性又は具体的な内容)を必ず記載すること。】 ※なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨記載
名鉄バス(株)	くるりんばす赤池線	前回の事業評価について 【評価されたポイント】 ①バスデータのGTFS化による乗換検索への対応やバスロケーションシステムの整備を行ったことを評価 ②広報、新聞、YouTube、SNS、テレビ等、地域の大学とも連携し、様々な媒体を使った周知に取り組んだことを評価 ③近隣自治体で構成する協議会を立ち上げて、基礎調査やバスのオープンデータ化を行ったことを評価	A 事業計画どおりの運行が実施された。(事業者都合による運休無し)	B ①公費負担額(全線評価):見込146,630千円(H32)、結果146,895千円【評価B1】 ②収支率(全線評価):見込26.2%、結果27.1%【評価A】 ③利用者数:見込124千人、結果65千人【評価B2】 【分析】 重複路線の解消、民営化による収益性の向上により①、②の指標は概ね目標通りとなったが、③は路線、ダイヤの再編後、民間路線への利用切り替えや利用離れ等が発生しており、H32見込値の52%に留まった。	利用者数の項目が低調に推移しているため、以下の取り組みを実施する。 ①フィードバック調査、OD調査の結果及びこれまで市に寄せられた個別意見等を参考に、くるりんばす路線の部分修正案を策定。令和3年度中の路線修正を目指す。 ②路線の部分修正や公共交通の在り方などに関し、市民向けの説明会の開催を検討する。
	くるりんばす米野木線	【対応を求められたポイント】 関係自治体と連携した公共交通ネットワークの構築を期待	A 事業計画どおりの運行が実施された。(事業者都合による運休無し)	B ①公費負担額(全線評価):同上【評価B1】 ②収支率(全線評価):同上【評価A】 ③利用者数:見込73千人、結果28千人【評価C】 【分析】 同上の理由により、③についてはH32見込値の38%に留まった。	③大学連携、市民連携による、くるりんばす利用促進事業を実施する。 ④バスの総合マップについては、小まめな情報収集を行い、継続的な更新と情報の発信を行う。
	くるりんばす三本木線	【事業への反映状況】 ・バス総合マップを更新し、GTSF化によりGoogleマップで路線検索が可能となったことを記載し、周知を図った。 ・バス車内案内に地元出身の有名声優を起用し、市内観光情報や定期券・回数券の情報発信を行い、全国から来訪者を呼び込んだ。 ・近隣自治体での大型商業施設開業を見据え、既存幹線のルート変更や移動手段の確保に関しての意見交換を関係自治体、事業者と行った。	A 事業計画どおりの運行が実施された。(事業者都合による運休無し)	B ①公費負担額(全線評価):同上【評価B1】 ②収支率(全線評価):同上【評価A】 ③利用者数:見込81千人、結果32千人【評価C】 【分析】 同上の理由により、③についてはH32見込値の40%に留まった。	⑤オープンデータ化の普及に努めると共に、リアルタイムデータの作成、活用等について、産・学・官連携で技術推進を行い、利用者の利便性向上に努める。
	くるりんばす岩崎線		A 事業計画どおりの運行が実施された。(事業者都合による運休無し)	B ①公費負担額(全線評価):同上【評価B1】 ②収支率(全線評価):同上【評価A】 ③利用者数:見込58千人、結果30千人【評価B1】 【分析】 同上の理由により、③についてはH32見込値の51%に留まった。	⑥引き続き近隣自治体との連携を推進し、地域間幹線のあり方や広域路線網の形成について協議を進める。
	くるりんばす循環線		A 事業計画どおりの運行が実施された。(事業者都合による運休無し)	B ①公費負担額(全線評価):同上【評価B】 ②収支率(全線評価):同上【評価A】 ③利用者数:見込69千人、結果55千人【評価B1】 【分析】 交通結節点である市役所と日進駅とを結ぶ新規路線として、利用者数を高く見積もったが、③についてはH32見込値の80%に留まった。	

A : 年間目標利用者数を達成できた場合  
B1 : 年間目標利用者数は達成できなかったものの、目標の75%以上の利用があった場合  
B2 : 年間目標利用者数は達成できなかったものの、目標の50%以上の利用があった場合  
C : 年間利用者数が目標の半数に満たなかった場合